

平成19年11月6日
京阪電気鉄道株式会社

「丸太町 神宮丸太町」「四条 祇園四条」「五条 清水五条」

京都市内の京阪線3駅の駅名を変更します

京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪府中央区、社長：上田成之助）では、京都観光5,000万人キャンペーンの趣旨に賛同し、京都を訪れる観光客が、よりスムーズに目的地へ向かえるように、京都市内の3駅の現駅名に最寄の観光エリアの名称を付加することで、所在地の特定しやすい駅名に変更します。

今回、変更を決定した駅は「丸太町」、「四条」、「五条」の3駅で、それぞれ、平安神宮に程近いことから「神宮丸太町」、全国ブランドの繁華街である祇園の中心に位置することから「祇園四条」、京都観光における訪問客第1位の清水寺の最寄り駅であることから「清水五条」とします。また、京阪線の約1km西側をほぼ平行して走る京都市地下鉄烏丸線に、これら3駅の現駅名と同名の駅が存在することから、今回の変更により旅客の誤乗防止も図ります。

さらに、京阪グループでは、昨年発表した経営ビジョン「“選ばれる京阪”への挑戦」に、京都を新線建設中の大阪中之島とともに重点エリアと位置づけ、事業強化を図ることにしています。今回、駅名を変更することで京都の観光路線としてのイメージをより強調し、旅客誘致につなげていくことも目指しています。

尚、駅名変更に伴う路線図や駅務機器の変更作業、関係各所への周知などに要する準備期間も考え合わせ、実施時期は平成20年度の中之島線開業に合わせて行うことにしています。これにより、水都として観光に力を入れている大阪と連携し、新たな観光ルートの誕生をより効果的にアピールできるものと考えています。

今後も、京阪電鉄では、お客さまに、よりご利用していただきやすい鉄道を目指しての取り組みを続けてまいります。

駅名変更に関する概要は別紙のとおりです。

(別紙)

1. 駅名変更駅

「神宮丸太町(じんぐうまるたまち)」

時代祭行列のゴール地点などとして京都を代表する観光地である平安神宮に近いため現・「丸太町(まるたまち)」を改称

- ・開設日 1989年(平成元年)10月5日開設
- ・所在地 京都市左京区丸太町橋東詰
- ・乗降客数 9,473人/日

「祇園四条(ぎおんしじょう)」

全国ブランドの繁華街である祇園の中心に位置することから現・「四条(しじょう)」を改称

- ・開設日 1915年(大正4年)10月27日開設
- ・所在地 京都市東山区四条大橋東詰
- ・乗降客数 45,010人/日

「清水五条(きよみずごじょう)」

京都観光客の訪問地第1位(平成18年京都市観光調査年報による)の清水寺の最寄駅であることから現・「五条(ごじょう)」を改称

- ・開設日 1910年(明治43年)4月15日開設
- ・所在地 京都市東山区五条大橋東詰
- ・乗降客数 7,392人/日

乗降客数は平成18年11月7日(火)実施の旅客実態調査による

2. 変更時期

平成20年度内(中之島線開業日に合わせて実施)

3. 変更の目的

京都観光5,000万人キャンペーン推進に協力し、鉄道利用促進による快適な旅行環境の実現と環境負荷削減をめざす

京都市営地下鉄烏丸線との同一駅名解消による誤乗車防止

当社線の京都観光路線としてのイメージ強化による旅客誘致

4. 変更の考え方

京都の誇る観光地「東山エリア」の駅で、京都市営地下鉄との同一駅名を対象とする

全国的に有名な観光エリア(名所)名を付ける
現行駅名の定着度合いも考慮し、現行の駅名に観光エリア(名所)名を付加
する

以 上

